

【3つの共同目標】

① 日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします② 日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします③ 日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします

革新・愛知の会

第168号2009年4月10日

平和・民主・革新の日本をめざす愛知の会

〒456-0006
名古屋市熱田区沢下町9-7労働会館東館403
TEL(052)872-6918 FAX(052)872-6919
Eメール ai-kakusing@luck.ocn.ne.jp
http://www.kakushin-aichi.jp/



公立保育園の廃止・民営化の是非を問う 住民投票条例制定を求めて



水谷 てるこ 咲子さん

1943年名古屋市生まれ。愛保協会会長。瑞穂短期大学、日本福祉大学非常勤講師。元ひまわり・どんぐり保育園園長。公立保育園をなくさないで実行委員長。

市民の声が いかされる市政を

名古屋市の公立保育園の
廃止・民営化の計画

公立保育園をなくさないで実行委員会は、3月27日「名古屋市公立保育園を廃止・民営化の是非を問う住民投票条例制定」を求め署名12万8298筆（有効署名数）を、名古屋市長に提出、実に法定数の3.75倍、市民のみならずの保育園と子育てへの高い関心を実感しました。

法定数の3倍

を超える署名

「公立保育園をなくさないで」と取り組まれた「名古屋市の公立保育園を廃止・民営化の是非を問う住民投票条例制定」署名は、一ヶ月という短期間に13万を超える署名が集まりました。この運動の実行委員長の水谷咲子さんに、お話を伺いました。

民営化の流れに反対し保
育の運動を続けてきて

名古屋市は07年10月に「名古屋市保育政策のあり方指針」を策定、中核保育所を残し、公立保育所を順次廃止・民営化する方針を出しました。08年の秋、2016年までの9年で123カ園のうち最大50カ園の公立保育所の廃止・民営化を公表、08年11月には千種台・山田・苗代保育園の個別整備計画が出され、うち2カ園は、すでに運営する社会福祉法人が決まっています。

公立保育園は
市と市民の財産

私たちは、毎年、児童福祉法にもとづく公的保育の拡充を求め、廃止ではなく、公・私の保育園の充実のための予算を要望してきました。請願の紹介議員のお願いに自民党、民主党、公明党、共産党と全会派を訪問し懇談してきました。しかし、毎年市民の願いを託した23万筆を超える請願署名は十分な審議がされずに行政の現況説明を受け、不採択、審査打ち切り、保留にとどまっています。

公立保育園は保育のセフティネットと地域の子育て支援のセンター的役割を担い、住民の生活に普段にかかわっています。今、格差と貧困が子どもにも重くのしかかっています。保育園は父母のライフスタイル・ライフラインがみえ、「昨日、ご飯が食べられなかった」というようなことも見えるでしょう。保育園は保育士が子どもと親たちの生活状況を捉え、市策に反映して（二面へ）。

平民の暮らし

政府が安全保障会議を開いて、北朝鮮のロケット発射に対して、「ミサイル防衛」能力を持つ部隊の展開を決めました▼浜田防衛

相は自衛隊法に基づき「破壊措置」を命令しました。「国民の生命と財産の安全を守るために」と説明しました。厳然たる日本国憲法がありながら、これを無視する「自衛隊法」で国民を騙すことは許せません▼北朝鮮に対してはロケット発射の自制を強く迫る外交努力を尽くすことです。外交努力を全くしないで、軍事で身構える日本政府の対応は、問題の外交的解決を台無しに軍事緊張を高めるばかりです。日本共産党が力説するとおりです▼伊丹万作が六十年余前に遺した「戦争責任者の問題」の中で、「『だまされていた』と平気でいられる国民なら、今後何度でもだまされるだろう。いや、現在すでに別のうそでだまされ始めている。」といっていることを肝に銘じたい。（革新・愛知の会代表世話人 川島 健）

革新・愛知の会 3月19日開催 第4回代表世話人会の報告

情勢懇談から

情勢懇談では、団体の取り組みとあわせ、そこでの実態報告がされました。

雇用問題——派遣切りに対する反撃が始まっている。いくつかの点で世論に押されて前進がみられる。①雇用保険の改正(失業給付は加入1年以上が6ヶ月に)②法の施行は3月31日とする。(年度末切りを救済する)③トヨタ、リコーなどでは製造現場の派遣社員を原則ゼロ(期間工に切り替え)にする等の動きがある。

働く者が立ち上る——愛労連の労働相談は月200件をこえる。そのうち7割は解雇。泣き寝入をしないで組合加入で闘う労働者が増えている。愛知労働局に直接申告して雇用継続をめざす取り組みなどを進めている。

貧困問題——中小零細企業にとっては(特に自動車関連では)仕事がない。想像をこえるきびしさ。確定申告の相談では、税の滞納、多重債務、国保料金の未払いなど政治による破壊が進んでいる。就学援助金が得られるよう関係団体で協力しながら、新学期から取り組む。

名古屋市長選——自公、民主の候補も決まる。太田よしろうさんが政策づくりでは独走と中日新聞も報じている。公立保育園つぶしを許さない直接請求署名は13万をこえる。本丸御殿などへの世論の批判も強い。太田よしろうさんを押し上げるチャンスがあると報告された。

当面の取り組み

①雇用と暮らしを守る——地域医療・公立病院を守る運動・・・蒲郡・甚目寺などの運動、シンポに学んで知多・東海市病院問題で知多革新懇がシンポを計画。愛知派遣村(岡崎)に協力する。雇用と生活を守れ! 3. 31集会への参加も確認。

②改憲阻止——自衛隊ソマリア派兵、グアム新基地協定に反対する(声明を出す)。4・17イラク派兵訴訟・違憲判決1周年宣伝行動を名古屋駅西、金山南口で行う。6年目の09連続憲法講座も実施する。6月(第1回)、品川正治さんに決まる。11. 3憲法公布集会は、益川敏英(ノーベル賞受賞者)さんを迎えて名古屋大学豊田講堂で行う。

③革新・愛知の会結成30周年記念「講演と文化のつどい」(仮称)は、来年3月19日、作家辻井喬さんを迎えて開催することになった。

次回代表世話会 4月30日(木)に開催。

民営化をストップさせよう! 運動の大きな広がり

いく窓口でもあります。則武保育園が民営化され、千種台、苗代、山田保育園と民営化が進む中、この局面を打開するには、と議論を重ね、廃止・民営化について住民の賛否を聞くこと、この運動に行き着きました。公立保育園は歴史的にも「ポストの数ほど保育所を」の市民運動、父母と市民の願いで建設されてきました。「子どもは社会の宝」——子どもが育つ保育園も社会の財産です。

藤前干潟の運動にも学び、1月22日の署名スタート集会から1カ月の期間でしたが、直接請求代表者と1万人を超えた受任者が連携した大運動でした。

「毎日がサンデーだからね」と経験豊かな年金者組合の人たちが大きな力をくれました。また公・私の差別、偏見、格差の痛みを感じてきた高校生が「世の中変えよう!」と自分のことに引き寄せ、パソコンのデータ入力などの実務を献身的に支えてくれました。

名古屋市長選——自公、民主の候補も決まる。太田よしろうさんが政策づくりでは独走と中日新聞も報じている。公立保育園つぶしを許さない直接請求署名は13万をこえる。本丸御殿などへの世論の批判も強い。太田よしろうさんを押し上げるチャンスがあると報告された。

4月6日・7日の本会議では名古屋市長選がこの署名の重みを受け止め、「条

目的には公立保育園の存在は必要というたくさんの市民の声が結集されました。

模保育園の職員の皆さん、福祉労の組合員の皆さんも一緒に頑張りました。則武保育園民営化反対運動時に保育関係団体で発足させた「名古屋の保育をまもる保育ネット」も運動の展開の大きな柱になりました。新婦人、各区の労働組合の協議会、市の職員労働組合の仲間もターミナル宣伝など精力的に署名を集めてくれました。

国は、1980年代から保育所の国庫負担金を減らし「規制緩和」を進め、営利企業の参入を認め、保育条件を悪化させてきました。09年2月、厚生労働省少子化対策特別部会は「新しい保育の仕組み」として、①利用者・保育所による直接契約②認可制度から指定へと大きく二つのことを柱に意見を取りまとめました。

4月6日・7日の本会議では名古屋市長選がこの署名の重みを受け止め、「条

保育所の国庫負担金削減し、民営化を促進する国

者の選択を売りにしていきませんが、認可制度から安易な指定制も児童福祉施設最低基準の形骸化が懸念されま

例制定」に賛同するように、各区で議員要請行動をすすめ4月10日には、議会結果の街頭宣伝・報告集会も予定しています。

いのちを豊かに育み、未来の市民のために市税を

4月26日の名古屋市長選挙には、市民のみなさんが「公立保育園をなくさない」とはつきり主張する人を選んでくれれば嬉しいですね。

政治と普段の暮らし、生活が直結していることをこの運動でも実感しました。市税を使わない水のための徳山ダムなどの死税にしないで、未来を育む命を大切にしたいと切実に思っています。

注 条例の制定を求める直接請求制度

憲法92条にもとづいて制定された地方自治法第74条に保障されたものです。有権者の50分の1以上の署名を添えて提出された請求は、市長が意見を付して議会にかけ、その結果を公表します。

非正規労働者の切りに 大量派遣

様々な分野の専門 家や市民が力を合 わせ、集会と相談 会開く

東海労働弁護団
弁護士 樽井 直樹



2月22日に名古屋市
内で「派遣切り抗議愛知
大集会」が、3月21日、
22日には岡崎市内で
「反貧困・駆け込み相談
会」が開催されました。
前者は、反貧困ネット
ワーク代表をとめる宇
都宮健児弁護士を委員長
に実行委員会を結成し、
全国でもっとも多くの派
遣切り、非正規労働者切

りが行われると予想され
ている愛知県で、全国的
な集会を開いたもので、
515名の参加者で、会
場のテレビアホールが埋
め尽くされました。

集会の実行委員会が母
体となつて、集会后、日
比谷公園で行われた「年
越し派遣村」の経験にも
学んで、生活保護、多重
債務、労働など多様な相
談に応える場を、非
正規労働者の切り捨て
てがもつとも行われ
ている西三河地方で
開こうと企画したの
が、後者の相談会で、
名鉄東岡崎駅のビル
3階に開設された相
談会場には、2日間
で約130名の方が
訪れ、住居が無くなつ
たなど深刻な相談が
寄せられました。
今回の取り組みは、

生活保護の申請活動、
ホームレス支援、多重
債務問題、労働問題な
ど様々な分野にかかわつ
ている専門家や市民が、
非正規労働者の大量失
業という問題に力を合わ
せて取り組んだというこ
とに最大の意味がありま
す。その中で、生活保護
への対応などについては、
西三河地方の各自自治体で
前向きな変化もみられて
います。他方、大量の非
正規労働者切りを進めて
いる大企業に社会的責任
を果たさせたり、非正規
労働者切りを生み出す要
因となっている労働法制



の規制緩和を是正する
という課題は残されたま
です。

今後、多様な分野で展
開されている運動が、
「反貧困」を掲げて、一
致できる点で協力する取
り組みが、発展してほし
いと願っています。

岡崎市の「反貧困・駆 け込み相談会」——政 治の革新で「反貧困」 根絶を痛感



革新・岡崎の会 事務局次長 中根友治

愛知県で初めての
「反貧困・駆け込み相
談会」が、3月21日
(土)・22日(日)
の二日間、岡崎市の東
岡崎駅・岡ビル3階で
行われました。

21日は好天に恵まれ、
73名の相談者が訪れま
した。22日は悪天候の
中55名の相談者が訪れ、
二日間で128名の相談
者が訪れました。

相談窓口は、「雇用・
労働」や「住宅」「生活
保護」「多重債務」「健
康・医療」と、分野別の
ブースが設けられ、弁護
士、司法書士、市民ボラ
ンティアなど延べ二百人
ほどの方々が対応しまし
た。健康チェックや、お
にぎりなどの炊き出しも
行われました。

相談会に訪れた人は、
生産縮小などで自動車産
業や電機メーカー工場を
解雇された労働者や「3
月末にクビ」と言われて
いる労働者が目立ってい
ました。

生活保護などが必要
な53名は、23日から2
5日までの三日間に、ボ
ランティアなどの同行支
援を得て各自自治体の福祉
事務所申請等をしてしま
した。

私が岡崎福祉事務所に
同行支援した人は、働い

ていた会社の倒産で1年
3ヶ月も路上生活をして
いた方(63歳男)とか、
1月20日に解雇され翌
日から路上生活に追いや
られた方(49歳男)た
ちでしたが、生活保護申
請が受理され、住宅も確
保ができ、「本当にあり
がとうございました」と
喜んでいただきました。

「反貧困・駆け込み相
談会」実行委員会には、
「地元で詳しい者がほし
い」と私に依頼があり、
3月2日の第1回実行委
員会から20日の第4回
実行委員会に参加してき
ましたが、皆さん本当に
積極的で心温い人たちば
かりでした。それに引き
替え、大企業のなりふり
構わぬ労働者の首切り、
それを許している自民・
公明政府の冷たさには、
あらためて腹が立ちまし
た。

人間らしく生きられる
社会にするためには、総
選挙で革新勢力をのばす
ことが必須の条件である
ことをつくづく感じた日々
でした。

東西南北

春日井憲法連絡会 2月9日署名宣伝行動、春日井駅前で

春日井革新懇

2月9日春日井駅前で、春日井憲法連絡会は、2月9日の署名宣伝行動を行いました。

春日井革新懇、新日本婦人の会、日本共産党、春日井平和委員会、国民救援会の5団体から8人が参加し、道行く人々にハンドマイクで宣伝し、署名を訴え、36人から寄せられました。

世話人会

千秋南・丹陽地域革新懇

3月18日に世話人会を開催しました。この間、「母べえ」のDVDを観る

取り組みを60名で成功させる等取り組んできました。地域の要求運動にも取り組もうと、3月5日に開かれた巡回バス実現の交流会(丹陽地域にバスを走らせる会)に参加しました。

今後は、「丹陽地域にバスを走らせる会」にどうか関わっていくのかを考えていく。次回DVDを観る会は4月18日に「武士の一分」を予定。会員や機関誌の普及も話し合いました。

好評だった学習講演会 「どうすれば日本経済は立ち直れるのか」

おおぐち革新懇

3月22日、革新・愛知の会の世話人の中家啓さんを講師に迎えて学習会を開きました。

13人と参加者は少なかつたものの、70分ほどの講演に「知りたいと思っていた不況の原因がざり判った」「はじめは眠たかったが、内容がすばらしく、目が覚めた」と大変好評でした。

短期間でいかに大きな利益を株配当を確保するのかに奔走し、投機に明け暮れるアメリカ型資本主義は終焉を迎えざるを得ないこと、庶民の懐をあたため、環境などに着目したもののづくりと教育・文化などの充実で

内需を向上させれば、日本経済は立ち直ることができると確信を持つことができました。

「もっと多くの人に聞いてもらわないともったいない」「革新懇はいい企画をしてくれた」「もう一度、中家先生の講演を聞きたい」などの声に事務局は励まされました。

おおぐち革新懇は、6月に1周年をむかえますが、ニュースを発行し、着実に前進できるよう努力したいと思えます。(田中一成)

第4回世話人会開催

緑平民懇

3月27日代表世話人会議を開催し、前回の代表世話人会議以来3ヶ月余の期間に、平民懇としてとりくんだ諸活動について確認と

交流をし、今後の取り組みについて討議しました。討論で市長選挙について、1月31日に開いた「市政を変えよう懇談会」で参加者全員が発言して出された多くの要求を整理して市長選挙の候補者に届けることや、

平民懇としての推薦決議は市内が、それぞれが3つの共同目標に賛同する立場から雰囲気づくりを含め自由に積極的に活動することを確認しました。

今年の総会から1年となり今年度の総会の時期を迎えています。4月は市長選挙、4月5月にかけて解散・総選挙の可能性も大きく、総会の日程と総会の持ち方についても突っ込んだ検討をして6月21日に延期をすることと会員の意見と活動の交流が十分できるように講演は別の機会に開くことを決めました。

また、前回の総会で決めた組織の拡大目標の120個人・団体に対して、117個人・団体の到達であり、達成することについても確認されました。(中島信行)

第11回総会記念講演「オバマ新米大統領で、日本と世界は変わるのか？」

いわくら革新懇

3月29日午後、26名が参加して、総会を開催しました。



高木徹さん 画 (愛高教退職者の会)

事務室から前回(07年12月)から、主に海外派兵の動きを報告、60年安保から50年を迎えようとしている今、日米同盟と変質してきた日米安保の現状、運動をどう前進させていくのか、重要な局面にあると強調されました。

暮らし〜映画「不都合な真実」(08年7月12日)などの報告、100名をめざす全国革新懇ニュース読者拡大への普及(現在50名)、今後の世話人会、事務室体制、会計報告などを確認しました。

この間の取り組みについて第10回総会記念講演「宗教の立場から見た戦争と平和」、第六回革新懇学校「暴走する投機マネーとは何だ」、第七回革新懇学校「地球温暖化と私たちの

総会終了後、記念行事に入り、第一部米軍再編・グアム移転から「グアムってどこ」をDVD学習し、第二部 県平和委員会高橋信理市長の学習講演会に移った。「オバマアメリカ新大統領でアメリカ

と世界は変わるのか」が演題。

高橋氏は、「新安保条約締結49年を振り返る」日本国憲法と安保条約のなし崩し、実質改定、「アジアでラテン・アメリカで非軍事平和外交が世界中で拡大している」「オバマで覇権主義が染みついたアメリカは変わるのか」09・2・25施政演説から「変革の力をどう發揮するのか」選挙でいかに力を出すかがポイントなどわかりやすく深い名講演で一同満足。

私たちは、時々忙しい日常からちよつと離れて「世界は今どうなっている？」

等を学習し、新しい血を入れて脳内活性化を促して活動することが大切だと思いません。終了後、高橋信氏を囲み酒飲み懇談会、これまた楽しいひとときでした。

なお、総会で全国革新懇ニュース読者一名、「国民にあたたかい日本へ」7部普及しました。(穴沢 仿)

■革新・愛知の会は、グアム新基地協定反対声明、ソマリア派兵反対決議を3月19日の代表世話人名で首相宛の送りしました。内容はHPに載せています。■

3月15日「なくせ貧困、生活危機突破！名古屋市長選勝利で政治の転換を！」集会に1500名集う



3月15日、名古屋市中区久屋市民広場で愛労連、新日本婦人の会、県社保協が共同で集会を開き1500人が参加しました。主催者を代表して愛労連羽根克明議長が「派遣切りされた人が労働組合を結成、名古屋市の保育園民営化反対、後期高齢者医療制度の廃止めざす運動などの前進、共同の運動をさらに広げよう」と訴えました。派遣切りとたたかう名古屋北部青年ユニオンの組合員が決意表明。愛知派遣村実行委員会の水谷さん、名古屋・革新市政の会

自衛隊小牧基地強化反対、名古屋空港を求めると民本位の県営名古屋空港を求めると自衛隊機飛行調査活動

名古屋空港周辺の住民団体で活動している「自衛隊小牧基地強化反対、自衛隊機飛行調査活動」は、3月4日5日の両日、豊山町の神明公園で「自衛隊機飛行調査活動」を行いました。航空自衛隊小牧基地所属のC130輸送機が、危険な2機同時離陸を相変わら



自衛隊機飛行調査活動

集会を署名と署名を提出共同センターに国会参加を

海賊対策を、名目、現行法による自衛艦のソマリア沖派遣と武器の積極的使用を認める「海賊対処」派兵法案は、これまでの自衛隊法を大転換させる重大な危険をもっています。3月18日、県共同センターから、安保破棄中央実行委員会などが呼びかけた国会デモ(300人の請願デモ)と集会へ参加しました。

自衛隊の装備強化の一つであることは明白です。自衛隊機飛行調査活動

「ソマリア海賊対策での自衛隊派兵に反対する署名」804筆、「グアム移転協定に反対する署名」139筆を、共産党の井上哲士参議院議員らに手渡しました。院内集会には50人が参加。共産党赤嶺衆議院議員がソマリアへの自衛隊派兵問題と「海賊対処」派兵法案をめぐる動きやグアム協定の不当性について報告。交流では、自由法曹団の永沢弁護士が「ソマリア沖派兵は海賊対策恒久法で、自衛隊の海外派兵恒久法にながる」と批判しました。(共同センター事務局次長 末永 三夫)

3月20日 アフガン学習・決起集会 憲法と平和を守る愛知の会



3月20日「アフガン学習・決起集会」 憲法と平和を守る愛知の会は、3月20日産業貿易会館でアフガン学習・決起集会を開きました。この集会には、「アフガンの復興と日本」と題して五井泰弘(ペシャワール会名古屋事務局次長)さんがペシャワール会の活動や昨年8月に亡くなった伊和一也さんの死について、また、アフガニスタンの治安悪化の現状などについて話された。参加者は、ソマリアへの派兵に反対し、グアム「移転」協定反対の運動をすすめよう確認しました。「自衛隊の海外派兵に反対し、憲法どおりの日本をめざ



隔月掲載です。

伊藤耕二
(国労名古屋地本書記長)



87年に国鉄が分割・民営化され、100名を超える自殺者が出るほど、国鉄当局から熾烈な攻撃を受けるなかで、分割・民営化に反対した国労・建交労組合員ら1047人が組合所属を理由に、JRに不採用となり、解雇されました。すでに、52人が志半ばで他界しました。いずれも若く、生活と闘争のなかであり

にも早い死でした。

昨年7月14日に東京高

裁南裁判長が「法廷外での和解を提案し、解決にむけた様々な取り組みが行われ、2月16日に開かれた集会では、与党公明党と全野党の代表が壇上から、こ

にも早い死でした。昨年7月14日に東京高裁南裁判長が「法廷外での和解を提案し、解決にむけた様々な取り組みが行われ、2月16日に開かれた集会では、与党公明党と全野党の代表が壇上から、こ

JR採用差別事件解決実現を！！ 資本の横暴、解雇への怒りを結集し 共同行動をひろげよう

の事件の解決を訴えるという状況に至っています。

国労・建交労はこの機を逃さず、政府に解決を訴え、2月から連日、100名以上が国会前などで座り込みを続けています。格差と貧困をもたらした構造改革路

線の源流に「臨調行革」があり、国鉄「改革」はその象徴でした。国鉄による採用をめぐる不当労働行為は、司法の場でも認定されましたが、その責任を誰もとろうとしていません。国策のなかで起きた事件であり、政府の責任にもとづく解決が急がれます。

働くことにこだわり、仕事を奪われたことに怒り、闘い続けてきたJR採用差別事件への共感を広げ、解決を実現することが労働者を大きく励ますと確信します。

解雇が広がる今日、人間らしく働きたいという想いに寄り添い、それを否定する資本の横暴、解雇への怒りを結集し、労働者として自らの存在を自覚する契機となる行動の提起が重要で

す。正規・非正規、官・民などの立場を超えて、共同行動を広げてゆくことがいまこそ求められている。

■革新・愛知の会の機関誌の感想やご意見、投稿をお寄せください。■



《2回》



革新・愛知の会代表世話人、元名古屋市労連委員長

服部 信夫

私は、春日井のニュータウンに住んでいます。2、3年前のことですが、散歩がてら高蔵寺駅の構内にある喫茶店に行っていました。そのときに、喫

茶店でコーヒーを飲んでいたら人たちが「あの人はよくやるなあ。偉いよ」と話をされていました。

その声につられて、外をみると、春日井革新懇の人たちが、署名版をもつて「憲法九条を守りましょう」と署名宣伝行動をされていた。たとえひとり

「継続は力」 必ず大きな本流に

でも2人でも署名を取り組む地道な活動に本当に頭の下がる思いでした。その後、聞くと「全有権者の過半数の署名を」という全国革新懇の訴えにこたえて、2003年1月18日から高蔵寺駅頭やスパー前などで署名をすすめられたようで、今年の3月で6年目、これまでに9400余の署名、18万円余のカンパを集められています。

「継続は力」といいますが、こうした地道な活動が、憲法守れの世論につながっていると思いません。今も、宣伝行動されているところに会うと、「ごくろうさま」と声をかけるのですが、きっと私だけではなく、たくさんの人たちに勇気を与え続けていることでしょう。

憲法施行62周年 記念市民のつどい

いかそう憲法
暮らしと平和に

2009年5月3日(祝)

開演午後1時

名古屋市公会堂大ホール

◇第一部 講演◇
シナリオに秘めた憲法の
ところ

ジェームス三木(脚本家)
◇第二部 漫談◇
地域のすみずみに憲法の
花を ナオユキ(笑工房)

◇前売入場◇

一般1300円

中高大、障がい者

年金者900円

◇問合先◇愛知憲法会議
080-3633-9086

◇革新・愛知の会でチケット扱っています。